

進路指導の羅針盤

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。そして在校生の皆さんは進級おめでとうございます。2010年に発行が始まった進路情報新聞「COMPASS」は、この4月で153号となり、15年目を迎えました。引き続きよろしくお祈りします。

なお、本校ホームページから、PDF版が閲覧でき、保護者の皆様には安心でんしょばとでもお知らせします。

今年度から編集スタッフの入れ替えもあり、さらに充実した進路情報を皆さんにお伝えしていきます。COMPASS編集部の新スタッフは次の通りです。

編集長: 進路指導主任
編集部員: 進路指導副主任(高1担任)
高3担任2名, 高2担任2名, 高1担任1名

以上の7名です。よろしくお祈りします。

大学入試というのは、情報なしには戦えません。しかし、世の中には情報が溢れかえっています。この豊山高校進路指導部発行の進路情報新聞では、豊山生活の1年間でどのような進路行事が行われるか、大学入試のシステム(仕組み)がどのようになっているか、日大の付属推薦がどのようなスケジュールで行われるかなど、多岐にわたる情報が記載されています。この新聞は、皆さんの大学進学への羅針盤となっていくように、毎月興味の持てる内容をお送りします。

卒業生の進路状況

日本大学			他大学		
	推薦	一般		推薦	一般
法学部	一部	75	1	北海道大学	1
	二部	10		東京学芸大学	1
文学部		41	1	東京海洋大学	1
経済学部		52		鳥取大学	1
商学部		24		防衛大学校	1
芸術学部		11	1	早稲田大学	1
国際関係学部		1		上智大学	5
危機管理学部		6		東京理科大学	13
スポーツ科学部		8		明治大学	2
理工学部		98	5	青山学院大学	1
生産工学部		24	1	立教大学	1
工学部				中央大学	3
医学部				法政大学	2
歯学部		1		学習院大学	1
松戸歯学部		1	1	東洋大学	1
生物資源科学部		35		専修大学	2
薬学部		6		千葉工業大学	2
短期大学部	三島	2		工学院大学	1
	船橋	2		芝浦工業大学	2
医学部付属看護専門				東京工科大学	4
通信教育部			1	その他大学	45
小計		397	11	小計	90
進学者数		408		合格者数	187

※日本大学は進学者数、他大学は合格者数

令和5年度高3の進路状況が出ました。日本大学への進学状況としては例年と大きく変わりませんが、現役生の74.3%が進学していることから、依然として高い水準で進学できていることが分かります。他大学の合格者は、国立大学・大学校6名、早慶上理とGMARCHIにおいては67名の合格者数となりました。また、他大学の合格者数も、昨年度の190名に対して187名とほぼ同数でした。

受験というものはそれまでの取り組みが結果として現われると言われますが、それは誰にも見えないものです。その見えない部分を先輩方は「努力」という形で地道に取り組んだことが分かります。右欄の先輩方のアドバイスをぜひ参考にしてください。

～合格体験記～

新高3のみなさん、いよいよ進路決定の1年間が始まります。この合格体験記では、この春に豊山を卒業し、4月から大学生として活躍する先輩方からのお話を紹介します。文系理系それぞれの特進コースで、一般選抜を乗り越えた先輩から貴重なノウハウをいただくことができました。ぜひこれらを参考にして、自身の受験勉強に役立ててください。

◎文系特進生徒(立教大学文学部)◎

受験と考えると辛いことばかり思いつくでしょう。例えば何時間も勉強したり、ほぼ毎日塾に行ったりなど、キリがないと思います。そこで、いっそ逆のことを考えて休憩時間に何をするかや、塾が終わったらこれしようと後の楽しみを考えることが私のおすすめです。そうすることで1日がそんなに辛いと思わなくなり、受験当日も焦らず受けることができました。

皆さんは今何に悩んでいますか？勉強方法、コツ、時間に関すること、または復習の仕方など様々あると思います。これまで有名大学に受かってきた人たちはそういった悩みを克服して合格したと思われる方も多くいます。しかし、そんなことはありません。皆その悩みを持ち、答えを探し続けて挑んだのだと思います。私もそうでしたし、周りの受験仲間もそうでした。受験とはそういうものなのです。つまり、無理に解決しようとせず、自分にあうベストな勉強方法を見つけていけばいい、ということです。

今回、私が勉強方法について触れなかったのは、勉強方法も大事ですが、それを支えるメンタルの重要性を見落としてほしくなかったからです。もしメンタルが崩れそうになったら、私の方法を参考にしてみてください。はいかががでしょうか？きっと役に立つと思います。あなた達の受験が成功するよう応援しています。頑張ってください。



◎理系特進生徒(北海道大学理系総合科学選抜群)◎

ここでは、僕がやって良かったと思うことをお伝えしたいと思います。勉強法などは勉強の進捗や性格によって合う合わないがありますが、もし良かったら参考にしてみてください。

まず、定期テストの勉強には全力で取り組みました。週6日で部活があり、なかなか家での勉強時間が取れなかったため、テスト期間以外は、なるべく授業で理解できるように全集中で受けたり、登下校中などの隙間時間をつかって、単語や1日の授業の復習をしたりしました。テスト期間中は課題やスタサブなどを行い、テストでどの科目も8割以上とれるくらいの完成度になりました。このおかげで勉強習慣がただでさえなく、各分野の基礎固めもある程度できたので、夏の部活引退後にはスムーズに受験勉強に入ることができました。

次に、得意科目や好きな科目を作りました。僕は理科が得意だったのですが、理科があるから大丈夫というマインドになることができ、成績が伸び悩んだ時の心の支えや、テスト本番での自信に繋がりました。自分に強みがあるというのはとても大事なことでと思います。

豊山は女子が少ない分、恋愛に時間が吸い取られません。思う存分勉強なり部活なりに心血を注いでください。応援しています！



基礎学力到達度テスト



日本大学の付属推薦に利用する基礎学力到達度テスト(通称:基礎学)が高1・高2は4月17日(水)に、高3は4月18日(木)に実施されます。高1の皆さんにとっては入学後初めての大きなテストとなり、高2の皆さんにとっては国数英3教科の2割が決まるテストとなります。高3の皆さんは3教科の4割(2年4月2割+3年4月2割)が決まります。しっかりと対策をして臨むようにしてください。

高1	国語	中学全範囲
	外国語(英語)	中学全範囲 (リスニングテストを含む)
	数学	中学全範囲
高2	国語	現代の国語, 言語文化 ※近代以降の文章(論理的な文章, 文学的な文章)及び古典(古文, 漢文)とする。
	外国語(英語)	英語コミュニケーションⅠ (リスニングテストを含む)
	数学	数学Ⅰの全範囲, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率)
高3	国語	現代の国語, 言語文化 ※近代以降の文章(論理的な文章, 文学的な文章)及び古典(古文, 漢文)とする。
	外国語(英語)	英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ (リスニングテストを含む)
	数学	数学Ⅰの全範囲, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学Ⅱの全範囲は必須とし, 数学B(数列, 統計的な推測), 数C(ベクトル)の3単元から2単元を選択。 ※数学Ⅰ, Aの単独出題はしない。

高1 進路適性検査

新入生の皆さん, ご入学おめでとうございます。さて, 突然ですが皆さんは日本大学豊山高等学校に入学するという『進路』はどのようにして決めましたか? 「中学から入ってなんとなく」, 「親が決めた」という人もいれば, 「この部活を頑張りたい」, 「日本大学の付属だから〇〇学部に行きたい」という人もいます。

これからの高校生活では「なんとなく」ではなく, 自分の『進路』についてたくさん考えてほしいと思います。当然ですが, 大学に進学することだけが『進路』ではありません。目標をもって専門学校で学ぶこと, 高校卒業後に就職することも『進路』です。どんな道に進むにせよ, 大切なことは, 後悔のない自分にあった『進路』を選ぶということです。

4月11日(木)3時間目に進路適性検査が実施されます。260問の質問に直感で回答することで, 自分の興味・関心や向いている職業, ミスマッチな学部・学科など自分の適性を客観的に知ることができるものです。もちろん, この結果によってその職業につかなければならないわけではないですし, 適性と出なかつた夢はあきらめた方がよいということではありません。(実際に昨年度10数名の教員が適性検査を受けて, 適性のある仕事として「教員」という結果が出たのは1名でした…)ですが, この進路適性検査をきっかけに, 自分に適性のあると出た職業について調べたり, その職業に就くためにはどのような学部・学科で勉強したらいいのか, 専門学校はあるのかなど自分の『進路』を考えるいい機会にしていただけると嬉しいです。



高2 進路ガイダンス

多くの生徒が使うと思われる最後の基礎学力到達度テストが, 来年9月に控えています。それ故, 次年度になってから行動に移すのではもう遅いのです。『直前になったらきつとやるから大丈夫』という考えをもつ生徒もいるはずですが, 最後の伸びしろを増やすためにも, その土台作りをこの2年次にしてほしいと思います。以下で2つの観点から進路設計をしてみてください。

1つめは、『学力』についてです。まずは目の前の基礎学力到達度テスト。高2の4月の基礎学力到達度テストで, 国数英のそれぞれ100点満点中の20点を決定します。この20点分を失敗すると, 高3の4月の基礎学力到達度テストで同じ20点を取り返さなくてはなりません。反対に今回で成功すると大きなアドバンテージになります。次年度の基礎学力到達度テストに向けても, 各種実力テストを活用し, 『学力』をつけていきましょう。

2つめは、『知識』についてです。進路選択に際して, 様々なことを知らなければ, 適切な選択をすることができません。高1で既に多くの知識を蓄えた生徒については, この1年で, 確認や比較をすることができます。7月には社会人セミナーや日大大学部説明会が控えています。自分自身でもオープンキャンパス等を積極的に活用し, 自身の『知識』の拡充に努めてください。

4月24日(水)の進路ガイダンスについて, まだ詳細は決まっておりませんが, 高2の1年間に向けて, 前向きになれるようなガイダンスにしたいと考えております。内容が決まり次第, 別途連絡をします。



4月の進路行事

- ・ 4月11日(木) 進路適性検査 (高1) 月
 - ・ 4月16日(火) 基礎学力到達度テスト準備 (短縮40分授業) (中高) 日
 - ・ 4月17日(水) 基礎学力到達度テスト(高1・2) (高3家庭学習) (高3) (高1・2家庭学習) (高2) (高2) 日直
 - ・ 4月18日(木) 基礎学力到達度テスト (高3)
 - ・ 4月24日(水) 進路ガイダンス (高2)
- 【予告】
5月5日(日)に高3特進クラスは全統共通テスト

4月は進路指導主任から各学年の生徒と保護者へ講演を行う予定です。内容は学年によって異なりますが, 高1から高3の受験期にかけて何を行うべきか, 何に注意をしなければいけないか等になります。受験の基礎から話していきますので, 生徒のみなさんは筆記用具を用意して, しっかりと聞くようにしましょう。

4月17日(水)と18日(木)に実施される基礎学力到達度テストは, その後の付属推薦には受験必須の試験です。皆さんの将来を大きく左右するものになり, 付属高校のメリットを活かす最も重要なものでもあります。高2と高3は直前講習もありますので, その中でしっかりと対策ができるようにしましょう。

特進クラスの生徒は, 進学・体育クラスとは異なり, 河合塾の模試を年間を通して受験することになります。直近では5月5日(日)に高3対象の全校共通テスト模試があります。GW中ではありますが, 受験学年として最初の大きな模試ですので, 必ず受験するようにしてください。

次回5月号は, 4月末に発行予定です